

土橋中学校  
学校だより

# 絆

（きずな）  
= 9月号 =



同学・共働・琢磨

発行  
令和4年9月21日  
日置市立土橋中学校  
日置市伊集院町土橋1350  
TEL099-273-9230  
責任者  
校長 柚木 義哉

人生・仕事の結果は、  
考え方と熱意（努力する力）と能力の掛け算で決まる  
校長 柚木 義哉

一学期の終業式で私は、「3つのC」について話しました。それは、「Chance（チャンス）」「Challenge（チャレンジ）」「Change（チェンジ）」の3つです。この夏休みは、生徒一人一人が様々な体験をしたことでしょう。その一つ一つの体験への向き合い方が「Chance（チャンス）」が「Chance（チャンス）」として目の前に現れるかどうかにかかわってきます。

私たちの身の回りには、自分を変えてくれる「Chance（チャンス）」が無数にあります。要はそれに気づくか気づかないかだけのことなのです。その「Chance（チャンス）」に気づき、失敗を恐れず「Challenge（チャレンジ）」することで自らの成長である「Change（チェンジ）」につながる、と生徒の皆さんには話してまいりました。

2学期の始業式には、先日お亡くなりになられた郷土の大先輩である稲盛和夫氏の言葉を引用して「3つのC」に続くお話として次のように話しました。

**人生 = 考え方 × 熱意 × 能力**

考え方(10) × 熱意(10) × 能力(10) = 1000  
 考え方(-10) × 熱意(10) × 能力(10) = -1000

**プラスの考え方  
→ 「能力」「熱意」を引き出す**

「人生・仕事の結果は、「考え方」と「熱意（努力する力）」と「能力」の掛け算で決まる」ということです。

「能力」と「熱意（努力する力）」は、それぞれ0点から100点までであり、この二つを掛け算すると、能力を真にかけ努力を怠った人よりは、自分には普通の能力しかないと思っていなくても、誰よりも努力をした人の方がはるかに素晴らしい結果を残すことができます。

しかし、この結果には「考え方」が最も大切となります。「考え方」とは生きる姿勢であり、マイナス100点からプラス100点までであるのです。考え方次第で人生や仕事の結果は百八十度変わってくるのです。

運動会に始まり、文化祭や多くの地域行事、授業や何気ない日常の生活... これらの一つ一つを前向きに、そして誠実に取り組むこととするプラスの考え方がこそ、達成感を得られる行事の成功や自分自身の成長に大きくつながると思います。

何事にも一生懸命取り組む姿勢をもつ土橋中学校の生徒たちです。この一人一人が、さらに高い志をもって成長できる2学期となるよう、教職員一同取り組んでまいりたいと思います。より一層の御支援・御協力をよろしくお願いいたします。

## 校区合同愛校作業

8月28日(日)に校区合同愛校作業を実施しました。今年度は竹之山自治会の方々にご協力いただき、保護者と生徒、職員を合わせて約90名で、校庭、校舎周辺、ふれあいの杜を作業していただきました。

植え込みの除草や校庭のフィールド内の小さな雑草も除去してもらいました。一時ほどどの作業で、2トントラック1杯分の草が集まり、大変きれいなグラウンドに整備されました。御協力ありがとうございました。



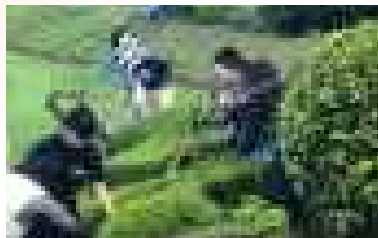
竹之山自治会の方々



協力して草を集めています



フィールド内の除草



植え込みの除草

## 第73回幼小中校区合同大運動会に向けて

新型コロナウイルス感染症対策の中で、昨年に引き続き午前中開催となる運動会。

「You smile」というSmileを掲げ、「生徒たちは運動会に向けて一生懸命練習に取り組んでいます。」という思いを込めて、先生や保護者、関係者から鍛えてきた心身は、日頃からの練習で映っているように、小学生や幼稚園生は頼れる存在として映っていることではないでしょうか。

当日の勇姿を地域の方々に残すべく、何らかの形で発信できたいと思います。



エール交換(予行)



入場行進の様子(予行)

日	曜	10月の主な行事予定
5	水	生徒会立会演説会・選挙 ALT来校
8	土	土曜授業
10	月	🟡スポーツの日
12	水	地区新人体育大会(〜13日)
14	金	テスト前部活動中止
15	土	妙円寺詣り大行進(子ども会)
17	月	中間テスト 巡回図書
18	火	中間テスト
21	金	保健タイム(がん教育)
23	日	小中合同妙円寺詣り遠行
24	月	総合(緑化活動) ALT来校
25	火	生徒集会
31	月	文化祭予行 巡回図書

台風一過、全員協力して片付け

見出し除学付2最が金の本の通  
違一てし校け0小で曜雨の過記  
え杯約ま入を日限き日漏木のし録  
る分1し口行はにたにが倒したな  
の0たかい、収お全があり木と。風1  
草分。ら、朝まか員りげで、学4号  
がで全員道作学まで台風1号が  
集軽が路校し被風対が、館2  
まり、ラ協をはのた害対が、  
ッ力掃、片。は策

見違えらよな草が集まり、ツッ力掃、片。は策



一生懸命に掃きました

## 台風一過 全員協力して片付け

【保護者の感想】

〇幼少期の親との関わりは大切なんだと改めておもいました。人は1人では生きていけないのだとも痛感しました。

〇ついつい、怒ったり否定的な言葉を使っているなど反省をいたしました。今後は子供が自己肯定感をもてるような言葉かけをお話を聞くことができるようにしていきたいと思えます。山喜先生もできてよかったことです。

〇「保護者の感想」

たいのしきにりきでどせた修  
いけて皆まつ感たもン。部8  
ようば子さしいや子先たち今が月  
でらどもんたそども生ち1回合2  
だば良んた。色れもがと指は同3日  
いどもは。親とちれに員臨行(火)  
かた親とごののまーのの心保う(火)  
ヒんとしたかた加さとの事でといの山喜理護者2年ぶりに  
ントにどうして、た唆き合からわつ演題先志セミナ小  
をどう大保たいらの方困先学ナ小  
接し人護者だ方困先学ナ小  
られと者だ方困先学ナ小  
たは館1を「大開PT  
に館1を「大開PT  
に館1を「大開PT  
に館1を「大開PT  
に館1を「大開PT



山喜義枝先生

## 小中合同保護者セミナー

8月23日(火)に小中合同保護者セミナーを開催しました。